

「戦争と医の倫理」の検証を進める会 連続学習会（オンライン・第4回）

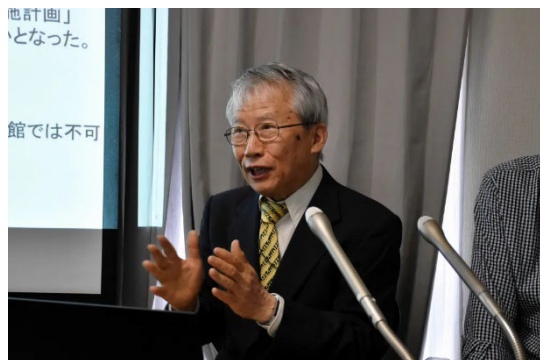
「731部隊と医の倫理」に画期的な言及をした日本医学会 — 創立120周年記念シンポジウム及び『未来への提言』刊行の意義と課題 —

日時：2025年10月8日（水）19:30～21:00

講師：西山 勝夫 さん

（オンラインのみ）

先着100人まで
参加費無料



2022年、日本医学会は創立120周年記念事業（jams.med.or.jp/jams120th/）として2022年に記念シンポジウムを開催し、2023年に『未来への提言』を発刊しました。そのなかで、731部隊による非人道的で倫理に反する人体実験があり、当時日本をリードする大学教授、研究者がかかわっていた事実を認め、「過去の過ちに学び」「私たち自身の倫理を確固たるものとし、時には流れに抗うことも医学に携わる者の責務である」という画期的な表明がなされました。

講師は、日本医学会創立120周年記念誌に『毒瓦斯問題と軍陣醫學分科會』の執筆を依頼されました。また「留守名簿」の発見など731部隊の研究に長年取り組み、日本の医学界に一貫して医の倫理の検証を求めてきました。

講演では、日本医学会の表明がなぜ画期的か、戦後日本の医学界の動向、そこに見え隠れする731部隊の影響、そして未来に医の倫理を確固たるものにするために日本の医学医療が取り組むべき課題についてお話していただきます。

ぜひ、ご参加ください

講師紹介：

西山 勝夫（にしやま かつお）さん

プロフィール：滋賀医科大学 名誉教授、「戦争と医の倫理」の検証を進める会 よびかけ人、大阪労災職業病対策連絡会顧問

単著：『戦争と医学』（文理閣）、『留守名簿 関東軍防疫給水部全2冊』『留守名簿 関東軍防疫給水部 復七名簿全2冊』『留守名簿 北支那防疫給水部』『留守名簿 関東軍軍馬防疫廠』『留守名簿 南方軍防疫給水部』（以上、不二出版）、編著：『NO MORE 731 日本軍細菌戦部隊』『戦争・731と大学・医科大学』（以上、文理閣）

<https://katsuonishiyama.jimdofree.com/>

◆参加のお申し込みは、<https://forms.gle/ZbVabgbDpkih7Vhg7>
または、右のQRコードから登録をお願いします。

※開催2日前にZoomの招待メールと資料等を送信する予定です。

◆お問い合わせは、TEL 03-3375-5123（保団連事務局：小林まで）



申し込み締め切り：10月6日（月）

主催：「戦争と医の倫理」の検証を進める会